日本更生保護学会第 11 回大会

日本更生保護学会第11回大会が、来る令和4年12月3日及び4日に、立命館大学にて 開催されます。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

開催日: 令和4年12月3日(土)・4日(日)

会 場: 立命館大学衣笠キャンパス(京都市北区等持院北町 56-1 裏面案内図参照)

主 催:日本更生保護学会

後 援: 法務省、日本更生保護協会、全国保護司連盟、全国更生保護法人連盟

全国就労支援事業者機構、日本更生保護女性連盟、日本BBS連盟

日本刑事政策研究会

プログラム

(予定につき変更の可能性があります)

12月3日(土) 【以学館 IG101】

- 12:30 より 付
- 会 $13:30\sim14:10$
- 学会企画シンポジウム $14:30\sim18:00$
- 1 基調講演「更生保護法改正と『再犯防止』
- 一改めて、更生保護にできることとは何か」(仮)

【基調講演者】

今福 章二 (日本 BBS 連盟会長/全国更生保 護法人連盟理事長)

2 シンポジウム「更生保護法改正と『再犯防止』 一これからの更生保護」(仮題)

【コーディネーター】

森久 智江(立命館大学教授)

【シンポジスト】

今福 章二(日本 BBS 連盟会長/全国更生保 護法人連盟理事長)

生駒 貴弘(東京保護観察所長)

大嶋 栄子 (NPO 法人リカバリー理事長)

本庄 武(一橋大学大学院法学研究科教授)

※情報交換会は開催いたしません。

12月4日(日) 【清心館 地下1階】

- 受付 9:30 より (清心館地下 1 階 SE006)
- セッション及び自由報告 10:00~13:00
- 1 満期釈放者対策を始めとする"息の長い"社会 復帰支援の現状と展望

「清心館 SE001]

2 "息の長い"社会復帰支援に取り組む更生保護 ボランティア等の活動について

[清心館 SE002]

- 3 医療観察制度におけるケア会議の現在と未来 「清心館 SE003]
- 4 奈良県における再犯防止の取組み:ソーシャ ルファームを活用した国と地方との連携

[清心館 SE004]

5 自由報告

[清心館 SE005]

- 日本更生保護学会HP掲載の大会参加申込案内から10月31日(月)までに申込ください。郵送・ FAX 等での受付は行いません。受付後、順次、申込のアドレスに参加についてのお知らせをします。申込完了後、大会参加費 2,000円を振り込み願います。
- ※本大会は会員のみ参加できます。一般参加はできませんので、御承知置きください。 ※申込により当学会が取得した個人情報については大会運営以外での利用はいたしません。 (問い合わせ先) 日本更生保護学会事務局

E-mail:taikai.gakkai@kouseihogo-net.jp 電話:03-3356-5721

会場案内(立命館大学衣笠キャンパス)

〈立命館大学衣笠キャンパスまでの経路〉



- ■JR・近鉄京都駅から
- ●市バス 50 にて 42 分、市バス・JR バス快速立命館にて 36 分、「立命館大学前(終点)」下車
- ●市バス 205 にて 38 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分

JR バス 高尾・京北線にて30分、「立命館大学前」 下車

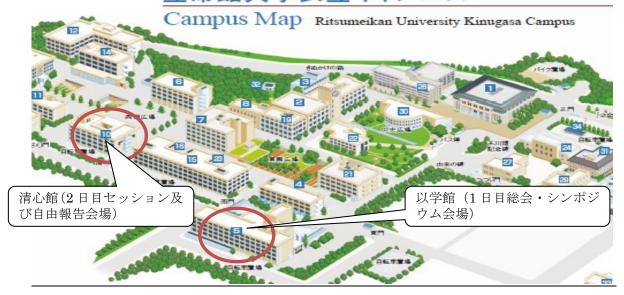
- ■JR 円町駅から
- ●市バス・JR バス快速立命館にて8分、「立命館大学前(終点)」下車
- ●市バス 15 にて 10 分、臨にて 9 分、「立命館大学前(終点)」下車
- ●市バス 204/205 にて 5 分、「衣笠校前」下車、徒 歩 10 分
- ●JR バス 高尾·京北線にて8分、「立命館大学前」下車

■阪急電車西院駅から

- ●市バス・JR バス快速立命館にて 15 分、臨にて 17 分、「立命館大学前(終点)」下車
- ●市バス 205 にて 13 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分

〈衣笠キャンパス内地図〉

立命館大学衣笠キャンパス



(問い合わせ先) 日本更生保護学会事務局 電話:03-3356-5721 FAX:03-3356-7610

E-mail: taikai.gakkai@kouseihogo-net.jp

日本更生保護学会第1 1 回大会 自由研究発表の募集

自由研究発表を募ります。更生保護に関連する事項なら何でも歓迎いたします。

1 申込方法

以下のリンクのお申込みフォームに必要事項をご記入ください。締め切りは、<u>令</u> **和4年10月14日(金)**とします。(メールによる受付は行いません。)

https://forms.gle/Mmu5cLc9LEutRUGF7



2 その他

- (1) グループの場合や共同研究者がいる場合は、全員の氏名・所属を記載の上、当日報告される方の氏名の前に「○」をつけてください。申込者、報告者は、会員に限ります。共同研究者は、会員でなくても構いませんが、当日の報告はできません。
- (2) 報告時間は,1件30分以内(報告時間:20分程度,質疑応答:10分程度)。ただし,報告件数が多い場合,質疑応答の時間が短縮される場合があります。
- (3) 1件の申し込みにつき1つの報告となります。共同研究者がいる場合でも,1 報告の報告時間は変わりません。
- (4) 会員1名につき申込み件数及び報告件数は1件までとなります。ただし、 他の報告者の共同研究者となることは妨げません。
- (5) 申込み件数が多数の場合、大会校において選考する場合があります。 選考後の結果は10月末までに、お申込み時のメールアドレス宛にお知らせい たします。
- (6) 報告が決まった場合、原則として、提出された「報告概要」が大会プログラムに掲載されます。
- (7) 申込みを受理致しましたら、確認の自動返信メールが届きます。もし、迷惑メールフォルダ等を見てもメールが来ていない場合、念のため確認のご連絡をkouseihogo11th@gmail.comまで下さいますようお願いいたします。